

2020年4月1日

消化器外科の外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ 「ステージⅣの食道癌に対する治療方法の検討」への 協力のお願い

岐阜大学医学部附属病院消化器外科では、過去に下記のような診療を受けた患者さんの試料・情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：2008年1月1日～2018年12月31日に当科において、治療を受けられたステージⅣの食道癌の患者さん

研究期間：倫理審査委員会承認日～2022年3月31日

研究目的・方法：

他の消化器癌と比較しても、ステージⅣの切除不能食道癌の予後は極めて不良です。当科では少しでも患者さんの予後が改善するように、化学療法や放射線療法を使用した集学的治療を行い、積極的な治療を行う治療戦略を立てています。本研究では、これまで当科において行った臨床病期Ⅳの食道癌の治療を振り返り、その現状や課題を明らかにすることで、さらにより良い治療を確立することを目的とします。

研究に用いる試料・情報の種類：

以下の項目について、診療録より情報を取得します。

①治療前の患者背景・評価項目

一般身体所見：年齢、性別、P.S.

TNM分類：T分類1/2/3/4、N分類0/1/2/3、M分類0/1

②治療方法とレジメンの詳細、有害事象の有無

化学療法（Bi-weekly DCF療法、DCF療法、DGS療法）

化学放射線療法（DF+放射線照射、Bi-weekly DCF+放射線照射）

有害事象 Grade1, 2, 3, 4, 5

③手術の有無とその詳細、術後成績

郭清領域：2領域、3領域

手術時間（分）

出血量（g）

術後合併症の有無

術後在院日数（日）

組織学的治療効果判定 Grade1a/1b/2/3

④予後（無再発生存期間、全生存期間）

再発日、再発部位（遠隔再発もしくは局所・領域リンパ節再発）

死亡日、死亡原因、最終生存確認日

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりませ

ん。本研究に関する質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会の承認を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

連絡先

岐阜大学医学部附属病院 消化器外科

電話番号 058-230-6233 氏名：今井健晴、田中善宏

研究責任者

岐阜大学大学院医学系研究科 腫瘍外科学分野 氏名：吉田和弘